

授業の流れシート（指導案を作成していない場合は、こちらに記入をお願いします。）

単元名 (+教科書名)		数学Ⅱ 図形と方程式 (新数学Ⅱ 東京書籍)	
対象学年		高等学校第2学年 数学選択者3名	
授業実施日		2024年10月30日	
事前の準備		<ul style="list-style-type: none"> ・円に関わる書籍(歴史的背景や円の性質、身近な活用例などが発見できる書籍)の依頼。 ・円の方程式の導出までの板書計画、資料作成。 	
当日の 内容	時間	○主な学習活動	○指導上の留意点
	導入		○本時の目標を提示する。
		円の定義や様々な性質について調べ、 調べた性質をもとに円の方程式について考察しよう。	
	展開	○円について既知な性質について考察する。 ○書籍やWebサイト、生成AIを用いて円の定義や性質について調べ、スライドに文章で表現する。 ○他の生徒の調べたことについて共有を図り、内容の真偽や主張について考察する。	○高校で初めて、円を学習ことも踏まえ、小・中学校で円について何を学んだか問い、本授業のテーマを意識させる。 ○書籍やWebサイト、生成AIの文章を引用する場合には、書籍のタイトルやURLなどの引用・参考文献として掲載するように促す。 ○書籍やWebサイト、生成AIの文章の情報を鵜呑みにしないように3種類以上の資料で調べることや正しい情報であるか吟味するように促す。
	まとめ	○円の方程式について、書籍等で調べたことをもとに、どの性質が使われているか考察し、発表する。	○円の方程式について考察する活動を通じて、円の定義をもとに円の方程式が立式できていることに気付かせる。
シート記入者名		県立長野原高等学校 相澤匡紀	